

日本工学院専門学校		開講年度	2019年度		科目名	外国語1	
科目基礎情報							
開設学科	ITスペシャリスト科		コース名	システム・モバイルアプリ専攻		開設期	前期
対象年次	2年次		科目区分	必修		時間数	30時間
単位数	2単位					授業形態	講義
教科書/教材	毎回レジュメ・資料を配布する。						
担当教員情報							
担当教員				門脇 仁	実務経験の有無・職種	有・外国語講師	
学習目的							
外国語1、および2年次後期に開講する外国語2では、英語の要「英文法」の基礎知識をしっかりと身につける。コミュニケーションに最低限必要な基本文法をベースに「使える」英語の習得を目指す。これにより、外国語3～5を履修するため基礎を築く。							
到達目標							
将来、仕事をしていく上で、英語を習得しておくことの意義と優位性をしっかり理解し、意欲的に授業に取り組めるようになる。各授業で学習する「英文法」を理解し、読解とスピーキングができるようになる。 外国語1～5での学習内容を把握する。							
教育方法等							
授業概要	外国語1、および2年次後期に開講する外国語2の学習範囲は、中学校・高校で学習してきた英語の範囲(主に中学校)の「英文法」とし、簡単なセンテンスレベルでの基本的な演習・音読をすることによって無理のない英文法の定着を図る。自ら文法ルールを発見できるよう短くわかりやすい文章なども配し、多角的に学んでいく。また、積極的にとりくんでもらうために、音読も行う。						
注意点	本科目では将来的に英語を習得することの重要性を理解し、主体的に英語の学習に取り組む姿勢をつくることを重視する。講義中の私語や受講態度などには厳しく対応する。講義に出席するだけでなく、理解の浅い単元については自宅での復習をしっかりと行うこと。また、授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。						
評価方法	種別	割合	備 考				
	試験・課題	50%	定期試験の結果を評価する				
	小テスト	40%	授業内容の理解度を確認するために小テストを実施し、その結果と見直し(復習)状況を評価する				
	レポート	0%					
	成果発表(口頭・実技)	0%					
	平常点	10%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する				
授業計画(1回～15回)							
回	授業内容			各回の到達目標			
1回	ガイダンス 英文法			外国語として英語を学習する目的と意義、そして学習内容を理解し、把握できる			
2回	主語・動詞・文型			主語・動詞・文型の使い方を理解し、主語・動詞・文型を用いた英文を読解できる			
3回	現在時制・過去時制			現在時制・過去時制の使い方を理解し、現在時制・過去時制を用いた英文を読解できる			
4回	助動詞			助動詞の使い方を理解し、助動詞を用いた英文を読解できる			
5回	未来時制と進行形			未来時制と進行形の使い方を理解し、未来時制と進行形を用いた英文を読解できる			
6回	完了形			完了形の使い方を理解し、完了形を用いた英文を読解できる			
7回	受動態			受動態の使い方を理解し、受動態を用いた英文を読解できる			
8回	分詞			分詞の使い方を理解し、分詞を用いた英文を読解できる			
9回	動名詞			動名詞の使い方を理解し、動名詞を用いた英文を読解できる			
10回	不定詞			不定詞の使い方を理解し、不定詞を用いた英文を読解できる			
11回	接続詞			接続詞の使い方を理解し、接続詞を用いた英文を読解できる			
12回	分詞構文			分詞構文の使い方を理解し、分詞構文を用いた英文を読解できる			
13回	比較			比較の使い方を理解し、比較を用いた英文を読解できる			
14回	総復習(1)			外国語1の学習範囲を復習し、理解の浅い箇所の洗い出しが完了する			
15回	総復習(2)			14回の結果をもとに再学習を行い、理解度を高めることができる			